



発行所
東海教区教務所
愛知県名古屋市中区
門前町 1 番 23 号
TEL 052-321-0028
FAX 052-332-4097
info@tokai-hongwanji.net

編集
教務所長 佐藤浩紹
東海教区委員会 広報部



願記に関すること 再度の確認です。

○願記申請冥加金（教区願記手数料含）につきましては**現金書留**、又は**ご持参**くださいますようお願い申し上げます

○任期满了に伴う責任役員任命申請及び門徒総代届につきましては、満了日の**2ヶ月前**から書類を受理いたします

○願記の**べ切**について
締切日の2週間前までに教務所まで提出いただきたくお願いいたします

少年連盟「東海・岐阜合同指導者研修会」

日時 10月14日（火）～15日（水）
会場 【研修会】ピースあいち
【宿 泊】ホテルアベスト大須観音駅前 羽ノ湯
テーマ 「戦後 80 年について」
対象 少年教化指導者、少年教化活動に興味関心のある方
参加費 ◆全日程 15,000円 ◆懇親会まで 5,000円
◆研修会のみ 1,000円
締 切 9月27日（土）

※お問合せ～安藤昭

門徒総代会「一泊研修会」

日時 10月27日（月）～28日（火）
会場 【研修会】本願寺名古屋別院
【宿 泊】ホテル アイリス愛知
テーマ 「今、門徒総代に求められていること」
～家の宗教が失われていくなかで～
講 師 麻布 明德さん（中勢組善福寺）
参加費 ◆全日程 18,000円 ◆懇親会まで 7,000円
◆研修会のみ 1,000円
締 切 9月26日（金）



※お問合せ～神田

勤式練習所「勤式講習会」

日時 Aコース 10月10日（金）14：30～17：30
Bコース 11月 5日（水）15：00～16：30
テーマ A「大師影供作法について」
B「正信偈（行譜）について」
講 師 A 林崎 淳英さん（朝明組法雲寺）
B 教務所職員
参加費 A 1,500円 B 1,000円



※お問合せ～安藤一

「離郷門信徒のつどい」（ふるさとの会）

宗門では、ふるさとを離れて過ごされている門信徒の方々への伝道場として、本山本願寺、築地本願寺、教務所、又は直属寺院における会場参集型での開催や、オンライン（web）を用いて開催する「離郷門信徒のつどい」を奨励し、開催する団体に対して開催内容に応じた助成金や記念品の交付を行う支援をいたします。詳細につきましては、宗報、または宗派公式 HP をご覧ください。

https://www.hongwanji.or.jp/jiin/kaso.html#kaso_02



「離郷門信徒のつどい」HP↑

東海教区行事案内

《9 月》

《10 月》

- 19 日（金） 第 2 回同朋運動連続講座

27 日（土）～28 日 仏青：真宗青年のつどい（岐阜）
- 1 日（水） 寺女：研修旅行（三重）

6 日（月）～9 日（木） 寺青のつどい（タイ）

10 日（金） 勤式講習会 A コース

14 日（火）～15（水） 少年：岐阜東海合同研修会



本願寺名古屋別院より

- <常例布教>

それぞれ 10:00～、13:00～のおつとめ後です

10 月 5 日（日）～6 日（月）

講師 高島 幸博さん（大阪府専念寺）

講題 『私のお浄土』

10 月 15 日（水）～16 日（木）

講師 南荘 摂さん（静岡県教覺寺）

講題 『お念仏のぬくもり』
- <昼の講座（第 3 回）> 「お寺でいけばな」

11 月 1 日（土） 13:30～15:30

講 師 石黒 由里さん

（華道家元池坊華督 名古屋支部所属）

<夕べの講座（第 3 回）> 「蓮如上人からのお便り」

10 月 24 日（金） 17:00～19:00

講 師 貫名 譲さん

（大阪大谷大学教授 広島県浄満寺住職）

東海教区教務所より ※敬称略

住職代務任命

福田 隆学（伊賀組正光寺・正明寺）

住職退任

石田 幹雄（名古屋組普光寺）

教師授与

川添 生（名古屋組法光寺）

千賀 博道（額田組圓宗寺）

山田 五月（員弁組浄源寺）

掲示板 皆さまからのお知らせです

『恵信尼文書』に聞く

日時 10 月 17 日（金） 15 時～18 時

講師 星野 親行さん（行信教校講師）

参加費 3 0 0 0 円

※お問合せ／高梨顕浄さん（額田組誓林寺）

TEL 0 8 0 - 6 1 1 4 - 5 5 7 8



願記に関すること 2025 年度

宗務所開催	期 間	定 員	締 切 日
得 度 講 習 会	【第 5 回】 11 月 28 日(金)～11 月 29 日(土)	40 名	10 月 19 日
	【第 6 回】 1 月 17 日(土)～1 月 18 日(日)		12 月 8 日
得 度 考 査	【第 5 回】 11 月 30 日(日)	40 名	10 月 21 日
得 度 習 礼	【12 月実施】 12 月 6 日(土)～12 月 16 日(火)	100 名	10 月 27 日
教 師 教 修	【通 期】 11 月 17 日(月)～11 月 26 日(水)	70 名	10 月 8 日
	【前 期】 11 月 17 日(月)～11 月 21 日(金)		

※お問合せ～真木

★各団体の行事や研修会に参加された声を紹介します★

★「第2連区寺族青年軟式野球大会」に参加して

第2連区寺族青年軟式野球大会が名古屋市のパロマ瑞穂球場を会場に、連区内から富山・福井・岐阜・東海が集まり開かれました。

試合は、東海教区は一回戦、16-0で快勝。続く決勝は、6-2で勝利をおさめ、優勝となりました。この勢いそのままに、全国大会も優勝を狙うとチーム全員気持ちが一つになっていると感じました。

私は今回初めて参加させていただきました。

先輩の皆さまに優しくしていただき、また、気軽に話しかけていただいたことで、楽しく野球をすることができました。

野球を通して、初めての方も気軽に仲間に入ることができると思います。皆さまのご参加を心よりお待ちしております。

◎羽川俊平（三重組法林寺）



★「第13回中部・北陸仏教婦人会大会」に参加して

テーマ「遇えてよかったお念仏・・・めぐりあうふしぎに手を合わせ」 講師 釋徹宗さん

「念仏に生かされる よろこびを行動へ」の大会スローガンのもと、6月27日福井県音楽堂（ハーモニーホールふくい）を会場にご門主さまご臨席のもと、1308名が参集し、東海教区からは87名が参加いたしました。

会場入口では、福井教区仏教婦人会連盟の方々のにこやかなお迎えを受け、開会式に臨みました。荘厳な音楽堂の中でオルガニスト金田和子さんのパイプオルガンの独奏やパイプオルガン伴奏によるコーラス団体の仏教讃歌のつどいでは、美しい歌声が響きわたり心うたれました。

浄土真宗本願寺派住職 相愛大学前学長 釈徹宗さんによる記念講演では、「知恩報徳」のみ教えを大切にし、これからの自分の生き方に活かしていきたいと深く思った次第です。

その後、落語家で天台宗住職 露の団姫さんとの対談があり、お二人のすばらしいかけ合いで笑いの中なごやかな雰囲気につつまれました。福井教区仏教婦人会連盟のみな様の温かい接待に感謝し、帰路につきました。次回は3年後、富山県の高岡教区で大会が開催されると、閉会式でご挨拶がありました。

高岡教区大会でお会いできますことを楽しみにしております。

◎松井弘美（鈴鹿組三寶寺）

★「寺青のつどい」に参加して

今回寺青のつどいでは、関東のご旧跡のうち、板敷山大覚寺さま、稲田の草庵（西念寺さま）、本寺専修寺さまの三か所を目的に研修旅行をさせていただきました。大覚寺さまでは弁円さんと親鸞聖人の出遇いを偲び、西念寺さまでは親鸞聖人がご本典をご執筆なされたお姿に思いをさせ、本寺専修寺さまでは親鸞聖人の関東でのご教化の薫りを肌で感じさせていただきました。いずれも親鸞聖人と大きなご縁がある大切なご旧跡でいつかお参りをしたいと思いながらなかなか行けずにおりましたが、この度縁が熟して参拝をすることができとても有難い研修旅行になりました。

スマートフォンでいつでも行きたい場所、見たい景色を見られるようになった今ですが、研修旅行を経て、改めてその場に自分の身を置くということの大切さを実感しました。今後もより一層、現場のライブ感を大切にしながら、寺院、組内、教区の活動に注力してまいりたいと思います。

◎高梨顕浄（額田組誓林寺）



★各団体の行事や研修会に参加された声を紹介します★

★「東海教区布教団 研修会」に参加して

テーマ「キリスト教における伝道とは」講師 平愛香さん

平良先生の講義を終えて、キリスト教と仏教という異なる宗教であっても抱えている課題は似ている部分が多くある点が興味深かったです。

講義の中で、キリスト教の伝道には信者を増やす、イエスの行いを広めることの2つの意味があると聞かせていただきました。

その中で宗教が維持発展していくために大切なのは、信者を増やすことだけれどもそれはあくまでも目的ではなく結果であり、平良先生が最も大切にされているのは信者にならなくてもいいから、あなたが大切であると知ってもらうことだという点が印象深かったです。

これは宗門の伝道においても大切にすべき点だと思いました。

情報に溢れ、調べれば簡単に答えが得られる効率化の進む現代で、お寺はそこから一歩抜けて自身と向き合うことが出来る場所であるということを改めて聞かせていただきました。



◎西村和（名古屋組法光寺）

★「東海仏教婦人会連盟 研修会」に参加して

テーマ「人生の解決～人間に生まれてきて本当によかったとは？～」講師 宮崎幸枝さん

「人生の解決-人間に生まれてきて本当によかったとは？-」の講題で医療法人精光会みやぎきホスピタル 副院長、医療博士の宮崎幸枝先生にご講演をいただきました。

入院患者さんの実際にあった例をもとに、患者さんに語りかけるような口調で話され、スーッと心の中に入ってきました。

誰もが迎える死、不安と恐怖の現実があるのに見て見ぬふりはできないと仏教の話を聞くビハラの会を月一回、さらに仏法に出会い易い環境にと仏間を設け念仏者の話ができる病院にされたこと。現在病院では、「お浄土」「お念仏」という言葉が違和感なく使われていること。

医療科学では補いきれない人間苦にも手を差し伸べ、共に歩むことと結ばれました。



◎吉田満子（名古屋組長圓寺）

★「東海教区門徒総代会 研修会」に参加して

テーマ「お寺を魅力あるコミュニティとして再生する試み」講師 西脇顕真さん

私たちが住む地域では少子高齢化、過疎化が進み、お寺が持っていた役割が変わってきております。特に新型コロナウイルス感染症の蔓延依頼、田舎の習わしで地域の人が皆でお送りしていた葬儀が、家族葬が当たり前になってしまい寂しく感じていますがこの流れは変わらないと思われます。普元寺様の取り組みを聴かせていただきこれからの寺院の取り組み方のヒントをいただきました。

それは年齢や背景に関わらず誰もが気軽ににお寺に立ち寄り、心を休め、何かを得られる居場所でありたいと願って「学び」や「つながり」の場所を提供しておられることです。お寺にお越しいただくのを待つばかりではなく様々なイベントや講座で足を運んでいただくきっかけを提供し自然なご縁の流れを大切にし、お念仏のみ教えに触れていただく事を目的にしておられることです。

イベントや講座の結果・効果を即求めようとする昨今の風潮を反省し近隣寺院とも連携した取り組みとしていきたいものです。



◎近藤吉男（員弁組西念寺）